

いのちと平等をめぐる13章 優生思想の克服のために

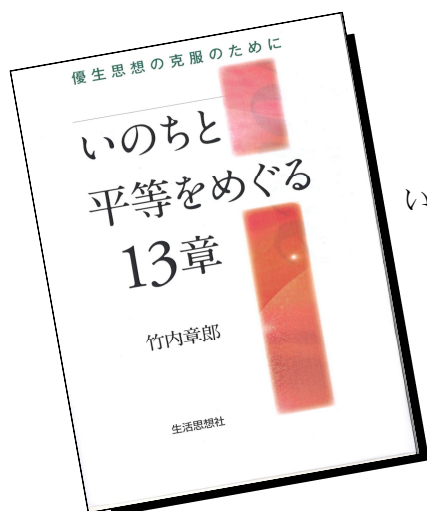
竹内章郎 著 岐阜大学教授

★定価2420円(本体2200円+税) A5判・並製280ページ

★生活思想社 ISBN 978-4-916112-30-9 C0012

★こんな棚に…生命倫理学・優生思想問題・いのちや平等を考える・哲学

★読者対象…高校・大学の教科書として。障がい者・高齢者施設などで働く人、医療・看護職の人や学びの場に。



「脳死」者は本当に死者か？
「死ぬ権利」とは？
「出生前診断」をどうとらえるべきか？…

いのちにかかわるさまざまな問いを私たちはどう考えればいいのか？
優生思想とその批判を根幹に
歴史を振り返りながら、そして社会・文化の広がりの中で問う
いのちと平等が響き合う13章

第1部 人の生き死には決められることだろうか？	第8章 功利主義と道徳主義—パーソン論／
第1章 重い障がいを持つ人たちの現実	生命の質論 vs. 生命の尊厳を含めて
第2章 「死ぬ権利」論	第8章付論 パーソンという言葉について
第2部 優性思想の根深さと能力による差別	第9章 二重結果論と滑り坂理論
第3章 優生思想の歴史	第5部 病や障がいはどのように捉えられるか？
第4章 現代社会にはびこる優生思想	第10章 病の捉え方と生命の捉え方の関連
第5章 近代社会における能力による差別の位置 と優生思想	第11章 障がい概念の革新：障害者という言葉、 障がい概念の関係性
第3部 身近に迫る生死の決定	第6部 より豊かな人間の命のために
第6章 出生前診断をめぐる諸問題	第12章 「能力の共同性」論
第7章 「脳死」・臓器移植論の現実が味するもの	第13章 出来事の原因、社会・文化の 〈垂直的發展〉から〈水平的展開〉へ
第4部 倫理的議論について	

竹内章郎 (たけうち あきろう)

1954年、神戸市生まれ。社会哲学・生命倫理学。社会福祉法人いぶき福祉会評議員。現在、岐阜大学地域科学部教授(2020年3月31日定年退職)。

著書 『いのちの平等論—現代の優生思想に抗して』岩波書店・2005年、『哲学塾 新自由主義の嘘』岩波書店・2007年、『平等の哲学—新しい福祉思想の扉をひらく』大月書店・2010年、など。

◆図書出版 生活思想社 〒162-0825 新宿区神楽坂2-19-506
電話・FAX 03-5261-5931 (自動切替)
メール GFD05112@nifty.com <http://seikatusisosya.life.coocan.jp/>

注文カード	流通センター出版	貴店名(帖合)	注文冊数	いのちと平等をめぐる13章 優生思想の克服のために 竹内章郎 著	定価 2420円
				発行所名●生活思想社 電話・FAX 03-5261-5931 ISBN978-4-916112-30-9 C0012 ¥2200E	

わたし 哲学する〈父〉たちの語らい あなた ダウン症・自閉症の〈娘〉との暮らし

竹内章郎・藤谷 秀 著

★定価 1980 円(本体 1800 円+税) 四六判・並製288ページ

★生活思想社 ISBN 978-4-916112-25-5 C0036 2013年10月刊行



——かかわりから生まれる——

困った！ たいへんだ！ を
イヤイヤ、他者とのかかわりで
楽しいこと・できることにチェンジ！
障がいのある娘との生活を哲学スル



誕生から親なき後まで、トイレ・入浴介助、ファッション・好きなことなど生活のエピソード+「障がい」とは、全10編。障がいてんなのか？ 障がいの軽重って？ 福祉とはケアとは。障がいがある・なしにかかわりなく、子どもとどうかかわるか、子育ての書としても！

【語らう父たち】

- *竹内章郎*1954年生まれ。岐阜大学の教員。ヘーゲルなどの研究をしていたが、障がい者問題と能力主義、平等論へとシフト。「能力の共同性」概念を生み出す。趣味はソフトテニスとマリンバだが、ほとんどできない日々。
- *藤谷 秀*1956年生まれ。山梨県立大学の教員。現代思想やドイツ哲学の研究をふまえて、人と人のかかわりの基礎を考える倫理的な研究が専門。50年来のプロ野球球団阪神タイガースの大ファン。

注文カード	地方・小出版 流通センター	書店名(帖舎)	注文冊数	哲学する〈父〉たちの語らい ダウン症・自閉症の〈娘〉との暮らし 竹内章郎・藤谷秀 著	定価 1980円
				発行所名●生活思想社 電話・FAX03-5261-5931 ISBN978-4-916112-25-5 C0036 ¥1800E	